

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	美原こども館管理、美原こども館健全育成			事業番号	038-078
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	美原こども館 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③健やかな心身の育成				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		目標値	—	
		寄与するKPI	有	取組	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7		

2	関連計画	堺市教育大綱、第3期末未来をつくる堺教育プラン		
3	事業開始年度	昭和 56 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市立美原こども館条例		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	子ども（小学校に就学する児童及び小学校就学前の子どものこと。以下同じ。）及びその保護者	対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	子どもの体力の増進及び情操のかん養を図り、その健全な育成に資すること。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>子どもに対して健全な遊びの場を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美原区内に4館を設置（各館には再任用職員等1名、会計年度任用職員2名を配置） ・ソフト事業として、児童文化教室（硬筆、茶道等）や各行事（遊びの会等）を実施 ・地域のクラブ、サークル（大人）の活動の場としての施設でもある（子どもの活動を排除しない範囲） 		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	施設修繕施工業者		
10	公民連携・協働事業	校区福祉委員会との協働事業として毎年、各館ごとに3種類の世代間交流事業を実施。		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	利用者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	20,000	25,000	25,000	25,000
			実績値	20,272	24,351		
達成率	101%	97%					
	当該指標を選定した理由	当該数値がこども館事業成果や実績全体を最も可視化できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各事業参加者数の総計					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	児童文化教室の開催数	回	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	150	165	165	
			実績値	165	165		
達成率	110%	100%					
	当該指標を選定した理由	こども館の主たる事業のひとつであるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各教室の実施回数の総計					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	美原こども館管理、美原こども館健全育成	事業番号	038-078
-------	---------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	35,475	37,568	39,860	39,654	37,209	
13 財源内訳	国支出金		0		0	
	府支出金		0		0	
	市債		0		0	
	その他 ()		0		0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	35,475	37,568	39,860	39,654	37,209
14 人件費 (b)	11,800	8,200	3,600	3,600	3,600	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	47,275	45,768	43,460	43,254	40,809	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R4
16 事業費内訳	会計年度職員報酬	R4	決算 23,418	23,418	施設機械警備委託料	R4	決算 462	462
		R5	予算 18,855	18,855		R5	予算 462	462
	期末手当 (会計年度職員)	R4	決算 4,072	4,072	講師謝礼金	R4	決算 1,422	1,422
		R5	予算 3,670	3,670		R5	予算 1,440	1,440
	費用弁償	R4	決算 590	590	ひらお周辺水路清掃業務	R4	決算 979	979
		R5	予算 1,718	1,718		R5	予算 990	990
	施設修繕料	R4	決算 2,288	2,288	その他 (消耗品等)	R4	決算 3,951	3,951
		R5	予算 3,500	3,500		R5	予算 4,997	4,997
	施設清掃業務委託料	R4	決算 2,472	2,472		R4	決算	
		R5	予算 1,577	1,577		R5	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 利用者数	人	20,272	24,351
② 上記①にかかる年間経費	千円	45,768	43,254
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,258	1,776

備考 (算出についての説明等) ■ 4年度は新型コロナの影響による事業中止等が少なくすむなど利用者が増えた。

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	新型コロナの影響で減少していた館の利用者数が、密にならないよう行事の定員を減らしたうえで開催数を増やすなど工夫したことで令和4年度は一定回復し費用対効果が向上した。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	こども館での遊びの場の提供や文化教室をはじめとする様々な主催事業の実施を通じて、子どもの体力増進や情操のかん養を図り、その健全な育成に資するというこども館の設置目的を果たすことにより、KPI等への寄与ができていると考える。
----	---